HONDA

PRESS INFORMATION

＜ご参考＞

1999年9月10日
本田技研工業（株）
広　報　部

ﾎﾝﾀﾞ、幼児用の交通安全教材を従業員・販社に配布

本田技研工業（株）は、「秋の全国交通安全運動」の期間（9月21日～30日までの10日間）に合わせて、幼児用の交通安全教材「あやとりぃ ひよこ編」を、対象となるﾎﾝﾀﾞの従業員へ配布すると共に、ﾎﾝﾀﾞの四輪販社全法人にも配布する。

従業員への教材配布により、家庭における交通安全意識の向上を計る。また、販社においては、ﾄﾞﾗｲﾋﾞﾝｸﾞｽｸｰﾙ等のｲﾍﾞﾝﾄ開催時や、お客様ご来店時に、ｾｰﾌﾃｨｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ（ﾎﾝﾀﾞの交通教育ｾﾝﾀｰで専門の研修を受けた営業ﾏﾝ）を通じて「あやとりぃ ひよこ編」をﾌﾟﾚｾﾞﾝﾄしたり、ｷｯｽﾞｺｰﾅｰで活用する。ﾎﾝﾀﾞのﾈｯﾄﾜｰｸを活用し、この教材を広く普及させることで、交通安全教育の普及に貢献していく。 なお、この教材は希望により社外配布（有償）も行う。

今回配布する「あやとりぃ ひよこ編」は、家庭で親から子へﾏﾝ・ﾂｰ・ﾏﾝ形式で指導するのが特徴で、1997年7月に完成した小学校3･4年生用の交通安全教材「あやとりぃ」（あんぜんを やさしく ときあかし りかいして いただく の略）が学校の授業で行うのとは異なる。 1999年末には「あやとりぃ 自転車編」が完成の予定であり、「あやとりぃ」･「あやとりぃ ひよこ編」と合わせた3つをもって、ﾎﾝﾀﾞの幼児・児童用交通安全教育ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑが完成する。

ﾎﾝﾀﾞは、子供たちを交通事故の犠牲にせず、将来の良き交通社会人に育てるという観点から、1993年より鈴鹿市と協力して幼児・児童のための交通安全教材「あやとりぃ」の開発に努め、1995年からは鈴鹿市の小学校の授業において「あやとりぃ」を試行・実施してきた。
交通社会の参加者に必要な資質は、運転免許を取得してﾄﾞﾗｲﾊﾞｰやﾗｲﾀﾞｰとなったときに初めて身に付くのではなく、発達段階に合った幼児期からの交通安全教育によって養われていくものであるという考え方の下、ﾎﾝﾀﾞは今後も交通安全の生涯教育に取り組んでいく。

「あやとりぃ」教材の概要

	あやとりぃ	あやとりぃ ひよこ編
対象	小学校3，4年 （ﾃｰﾏによっては低学年、高学年も可能。）	4，5歳児
手法	学校の授業での集合教育	親から子へのﾏﾝ・ﾂｰ・ﾏﾝ教育
特徴	・教え込むのではなく、考えさせることによって、自らが気づく能力を育てる。 ・学校と家庭が一緒になって考える手法。	・CD付き。ｲﾗｽﾄやｸｲｽﾞを楽しみながら自然に交通行動の基礎を身に付けさせる。 ・親から子へ、日常生活の中で基本を根気よく繰り返し身に付けさせる手法。